

部活動の地域移行に 関するアンケート

(まとめ)

1 調査の目的

学校部活動の地域移行等に向けた取組を検討する基礎資料とするため、町内の児童生徒やその保護者、中学校教職員、運動・スポーツおよび文化芸術関係団体に対し、アンケート調査を実施する。

2 調査期間

令和6年6月3日(月)～6月14日(金)

3 調査対象および調査方法

対象	調査方法	対象者数	回答者数(回答率)
小学校4～6年生	Microsoft Formsで回答	879	870(98.97%)
中学校1～2年生	Microsoft Formsで回答	547	478(87.38%)
中学校教員	Microsoft Formsで回答	76	56(73.68%)
保護者	Microsoft Formsで回答	1,426	679(47.61%)

4 集計方法

・結果数値は四捨五入により、合計で100%とならない箇所があります。

1-1 中学校生徒数及び部活動加入予測(各年5.1時点)

【R6.5.1時点】

運動部名	別	北中				岡中				松中				町内加入割合	市内加入割合	部内活動数	団体試合成立数	個人試合成立数	団体人数	個人人数	
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年								中学3年
バスケットボール	男				0	0%	7	8	8	23	16%	8	9	7	24	13%					
	女	5	5	3	13	12%	3	12	4	19	16%	4	3	4	11	6%					
バレーボール	男	5	2	12	19	27%				0	0%				0	0%					
	女	4	4	5	13	12%	8	2	9	19	16%	9	9	4	22	12%					
バドミントン	男				0	0%	0	0%	7	8	15	30	16%								
	女				0	0%				0	0%	1	5	5	1						
卓球	男				0	0%	12	8	18	38	26%	3	15	8	26	15%					
	女				0	0%				0	0%	20	9	12	41	23%					
ソフトテニス	男				0	0%				0	0%	3	6	4	2						
	女	7	8	12	27	26%	6	5	10	21	18%	8	5	7	20	11%					
サッカー	共	4	11	6	21	19%	9	14	10	33	23%	8	14	4	26	15%					
軟式野球	共	5	1	6	12	11%				0	0%	1	7	8	16	9%					
柔道	男				0	0%				0	0%	0	0	1	1	1%					
	女				0	0%				0	0%	0	1	2	4	3%					
剣道	男				0	0%				0	0%	0	1	2	3	2%					
	女				0	0%				0	0%	0	1	2	3	2%					
運動部合計	男	14	14	24	52	47%	28	30	36	94	65%	41	55	42	138	78%					
	女	16	17	20	53	50%	17	19	23	59	50%	28	26	32	86	47%					
運動部合計	共	30	31	44	105	49%	45	49	59	153	58%	69	81	74	224	62%					
吹奏楽部	共	8	13	4	25	12%	8	6	5	19	7%	13	5	6	24	7%					
美術部	共				0	-	7	8	9	24	9%	16	10	10	36	10%					
ボランティア部	共				0	-	14	9	7	30	11%										
マルチワークキング部	共	8	6	5	19	9%				0	-				0	-					
文化部合計	共	16	19	9	44	20%	29	23	21	73	28%	29	15	16	60	17%					
部活動合計	共	46	50	53	149	69%	74	72	80	226	86%	98	96	90	284	79%					
生徒数	男	36	34	40	110	-	46	48	50	144	-	53	65	60	178	-					
	女	32	38	35	105	-	35	37	46	118	-	75	48	60	183	-					
生徒合計		68	72	75	215	-	81	85	96	262	-	128	113	120	361	-					

【R7.5.1時点】

運動部名	別	北中				岡中				松中				町内加入割合	市内加入割合	部内活動数	団体試合成立数	個人試合成立数	団体人数	個人人数	
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年								中学3年
バスケットボール	男				0	0%	9	7	8	24	17%	3	8	9	20	11%					
	女	8	5	5	18	17%	4	3	12	19	16%	8	4	3	15	8%					
バレーボール	男	13	5	2	20	29%				0	0%				0	0%					
	女	4	4	4	12	11%	8	8	2	18	15%	7	9	9	25	14%					
バドミントン	男				0	0%				0	0%	16	7	8	31	17%					
	女				0	0%				0	0%										
卓球	男				0	0%	5	12	8	25	17%	7	3	15	25	14%					
	女				0	0%				0	0%	13	20	9	42	24%					
ソフトテニス	男				0	0%				0	0%	3	7	8	5	20	11%				
	女	9	7	8	24	23%	11	6	5	22	19%	7	8	5	20	11%					
サッカー	共	6	4	11	21	19%	14	9	14	37	26%	11	8	14	33	19%					
軟式野球	共	8	5	1	14	13%				0	0%	12	1	7	20	11%					
柔道	男				0	0%				0	0%	0	0	0	0	0%					
	女				0	0%				0	0%	3	1	1	5	4%					
剣道	男				0	0%				0	0%	2	0	1	3	2%					
	女				0	0%				0	0%	0	0	1	3	2%					
運動部合計	男	27	14	14	55	50%	28	28	30	86	60%	49	41	55	145	81%					
	女	21	16	17	54	51%	23	17	19	59	50%	40	28	26	94	51%					
運動部合計	共	48	30	31	109	51%	51	45	49	145	55%	89	69	81	239	66%					
吹奏楽部	共	14	8	13	35	15%	9	8	6	23	9%	10	13	5	28	8%					
美術部	共				0	-	18	7	8	33	13%	14	16	10	40	11%					
ボランティア部	共				0	-	8	14	9	31	12%										
マルチワークキング部	共	13	8	6	27	12%				0	-				0	-					
文化部合計	共	27	16	19	62	27%	35	29	23	87	35%	24	29	15	68	19%					
部活動合計	共	75	46	50	171	75%	86	74	72	232	92%	113	98	96	307	85%					
生徒数	男	39	36	34	109	-	35	46	48	129	-	54	53	65	172	-					
	女	50	32	38	120	-	50	35	37	122	-	68	75	48	191	-					
生徒合計		89	68	72	229	-	85	81	85	251	-	122	128	113	363	-					

【R8.5.1時点】

運動部名	別	北中				岡中				松中				町内加入割合	市内加入割合	部内活動数	団体試合成立数	個人試合成立数	団体人数	個人人数	
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年	中学3年	合計	加入割合	中学1年	中学2年								中学3年
バスケットボール	男				0	0%	9	9	7	25	17%	5	3	8	16	9%					
	女	6	8	5	19	18%	4	4	3	11	9%	5	8	4	17	9%					
バレーボール	男	8	13	5	26	37%				0	0%				0	0%					
	女	10	4	4	18	17%	5	8	8	21	18%	5	7	9	21	11%					
バドミントン	男				0	0%				0	0%	8	16	7	31	17%					
	女				0	0%				0	0%										
卓球	男				0	0%	11	5	12	28	19%	4	7	3	14	8%					
	女				0	0%				0	0%	0	13	20	33	19%					
ソフトテニス	男				0	0%				0	0%	4	7	8	19	10%					
	女	4	9	7	20	19%	7	11	6	24	20%	4	7	8	19	10%					
サッカー	共	8	6	4	18	16%	12	14	9	35	24%	11	11	8	30	17%					
軟式野球	共	13	8	5	26	24%				0	0%	5	12	1	18	10%					
柔道	男				0	0%				0	0%				0	0%					
	女				0	0%				0	0%	5	3	1	9	8%					
剣道	男				0	0%				0	0%	3	2	0	5	3%					
	女				0	0%				0	0%	0	0	0	0	0%					
運動部合計	男	29	27	14	70	64%	32	28	28	88	61%	30	49	41	120	67%					
	女	20	21	16	57	54%	16	23	17	56	47%	25	40	28	93	51%					
運動部合計	共	49	48	30	127	59%	48	51	45	144	55										

1-2 中学校生徒数及び部活動加入予測(各年総体後(7月頃~))

[R6総体後]

運動部名	別	北中				岡中				松中				加入割合	町内回部活動	団体戦人数	団体戦人数	個人戦人数
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計					
バスケットボール	男			0	0%	7	8	15	16%	8	9	17	14%		2	5	5	-
	女	5	5	10	14%	3	12	15	21%	4	3	7	6%		3	5	5	-
バレーボール	男	5	2	7	10%			0	0%			0	0%		1	6	6	-
	女	4	4	8	11%	8	2	10	14%	9	9	18	15%		3	6	6	-
バドミントン	男			0	0%			0	0%	7	8	15	12%		1	5	5	1
	女			0	0%			0	0%	7	8	15	12%		1	5	5	1
卓球	男			0	0%	12	8	20	21%	3	15	18	15%		2	6	6	1
	女			0	0%			0	0%	20	9	29	25%		1	6	4	2
ソフトテニス	男			0	0%			0	0%			0	0%		3	6	4	2
	女	7	8	15	21%	6	5	11	15%	8	5	13	11%		3	6	4	2
サッカー	共	4	11	15	21%	9	14	23	24%	8	14	22	19%		3	11	7	-
軟式野球	共	5	1	6	9%			0	0%	1	7	8	7%		2	9	9	-
柔道	男			0	0%			0	0%	0	0	0	0%		0	5	3	1
	女			0	0%			0	0%	1	1	2	2%		1	5	3	1
	女			0	0%			0	0%	0	1	1	1%		1	5	3	1
運動部合計	男	14	14	28	40%	28	30	58	62%	41	55	96	81%					
運動部合計	女	16	17	33	47%	17	19	36	50%	28	26	54	44%					
運動部合計	共	30	31	61	44%	45	49	94	57%	69	81	150	62%	56%				
吹奏楽部	共	8	13	21	15%	8	6	14	8%	13	5	18	7%		3	-	-	-
美術部	共			0	-	7	8	15	9%	16	10	26	11%		2	-	-	-
ボランティア部	共			0	-	14	9	23	14%			0	-		1	-	-	-
マルチワーキング部	共	8	6	14	10%			0	-			0	-		1	-	-	-
文化部合計	共	16	19	35	25%	29	23	52	31%	29	15	44	18%	24%				
部活動合計	共	46	50	96	69%	74	72	146	88%	98	96	194	80%	80%				
生徒数	男	36	34	70	-	46	48	94	-	53	65	118	-					
生徒数	女	32	38	70	-	35	37	72	-	75	48	123	-					
生徒数合計		68	72	140	-	81	85	166	-	128	113	241	-					

[R7総体後]

運動部名	別	北中				岡中				松中				加入割合	町内回部活動	団体戦人数	団体戦人数	個人戦人数
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計					
バスケットボール	男			0	0%	9	7	16	17%	3	8	11	9%					
	女	8	5	13	19%	4	3	7	10%	8	4	12	10%					
バレーボール	男	13	5	18	26%			0	0%			0	0%					
	女	4	4	8	11%	8	8	16	22%	7	9	16	13%					
バドミントン	男			0	0%			0	0%	16	7	23	19%					
	女			0	0%			0	0%	16	7	23	19%					
卓球	男			0	0%	5	12	17	18%	7	3	10	8%					
	女			0	0%			0	0%	13	20	33	28%					
ソフトテニス	男	9	7	16	23%	11	6	17	24%	7	8	15	12%					
	女	6	4	10	14%	14	9	23	24%	11	8	19	16%					
サッカー	共	8	5	13	19%			0	0%	12	1	13	11%					
軟式野球	共			0	0%			0	0%	0	0	0	0%					
柔道	男			0	0%			0	0%	3	1	4	3%					
	女			0	0%			0	0%	2	0	2	2%					
運動部合計	男	27	14	41	55%	28	28	56	69%	49	41	90	84%					
運動部合計	女	21	16	37	45%	23	17	40	47%	40	28	68	48%					
運動部合計	共	48	30	78	56%	51	45	96	58%	89	69	158	66%	58%				
吹奏楽部	共	14	8	22	14%	9	8	17	10%	10	13	23	9%					
美術部	共			0	-	18	7	25	15%	14	16	30	12%					
ボランティア部	共			0	-	8	14	22	13%			0	-					
マルチワーキング部	共	13	8	21	13%			0	-			0	-					
文化部合計	共	27	16	43	27%	35	29	64	39%	24	29	53	21%	28%				
部活動合計	共	75	46	121	77%	86	74	160	96%	113	98	211	84%	86%				
生徒数	男	39	36	75	-	35	46	81	-	54	53	107	-					
生徒数	女	50	32	82	-	50	35	85	-	68	75	143	-					
生徒数合計		89	68	157	-	85	81	166	-	122	128	250	-					

[R8総体後]

運動部名	別	北中				岡中				松中				加入割合	町内回部活動	団体戦人数	団体戦人数	個人戦人数
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計					
バスケットボール	男			0	0%	9	9	18	19%	5	3	8	7%					
	女	6	8	14	20%	4	4	8	11%	5	8	13	11%					
バレーボール	男	8	13	21	30%			0	0%			0	0%					
	女	10	4	14	20%	5	8	13	18%	5	7	12	10%					
バドミントン	男			0	0%			0	0%	16	8	24	20%					
	女			0	0%			0	0%	16	8	24	20%					
卓球	男			0	0%	11	5	16	17%	4	7	11	9%					
	女			0	0%			0	0%	0	13	13	11%					
ソフトテニス	男	4	9	13	19%	7	11	18	25%	4	7	11	9%					
	女	8	6	14	20%	12	14	26	28%	11	11	22	19%					
サッカー	共	13	8	21	30%			0	0%	5	12	17	14%					
軟式野球	共			0	0%			0	0%	0	0	0	0%					
柔道	男			0	0%			0	0%	5	3	8	7%					
	女			0	0%			0	0%	3	2	5	4%					
運動部合計	男	29	27	56	69%	32	28	60	72%	30	49	79	72%					
運動部合計	女	20	21	41	45%	16	23	39	43%	25	40	65	47%					
運動部合計	共	49	48	97	69%	48	51	99	60%	55	89	144	60%	57%				
吹奏楽部	共	9	14	23	13%	7	9	16	9%	8	10	18	7%					
美術部	共			0	-	13	18	31	18%	17	14	31	13%					
ボランティア部	共			0	-	8	8	16	9%			0	-					
マルチワーキング部	共	3	13	16	9%			0	-			0	-					
文化部合計	共	12	27	39	23%	28	35	63	36%	25	24	49	20%	25%				
部活動合計	共	61	75	136	79%	76	86	162	93%	80	113	193	78%	83%				
生徒数	男	42	39	81	-	48	35	83	-	56	54	110	-					
生徒数	女	41	50	91	-	41	50	91	-	70	68	138	-					
生徒数合計		83	89	172	-	89	85	174	-	126	122	248	-					

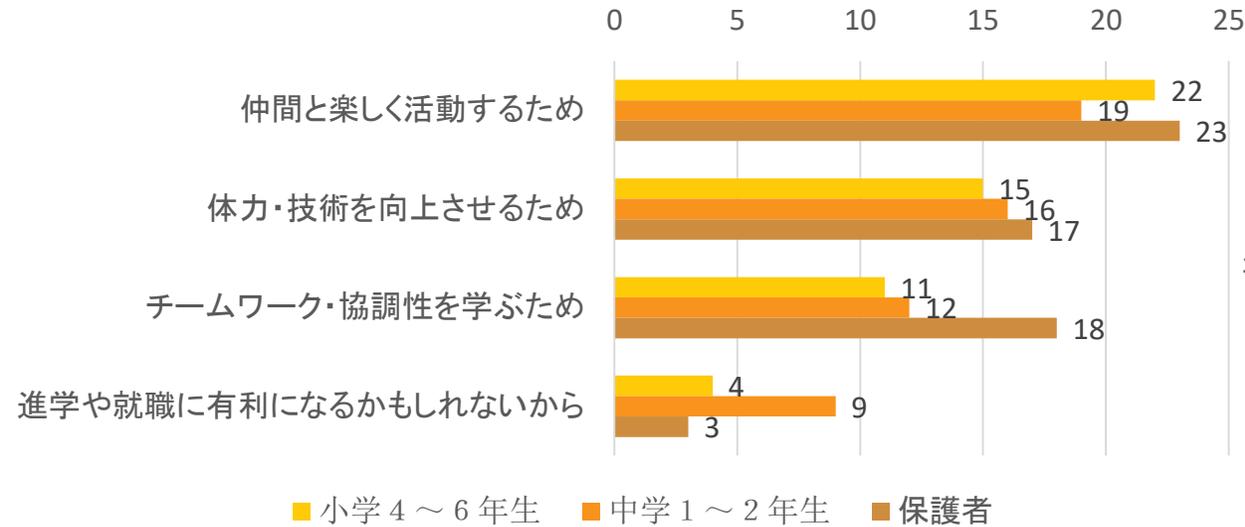
[R9総体後]

運動部名	別	北中				岡中				松中				加入割合	町内回部活動	団体戦人数	団体戦人数	個人戦人数
		中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計	中学1年	中学2年	中学3年	合計					
バスケットボール	男			0	0%	8	9	17	18%	10	5	15	13%					
	女	4	6	10	14%	8	4	12	17%	11	5	16	13%					
バレーボール	男	3	8	11	16%			0	0%			0	0%					
	女	4	10	14	20%	10	5	15	21%									

2 部活動に入る目的について

部活動に入る目的(複数回答)

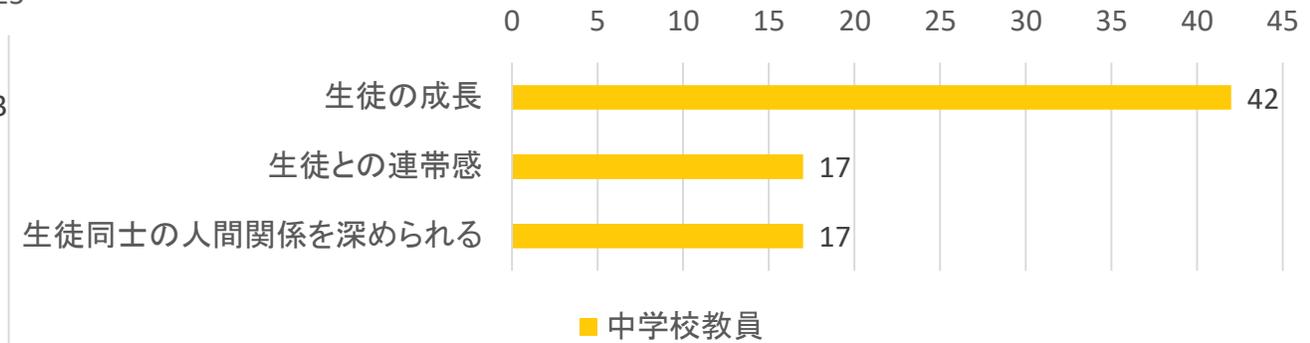
%



部活動指導にやりがいを感じる理由(複数回答)

%

※回答の多かった項目のみ抜粋



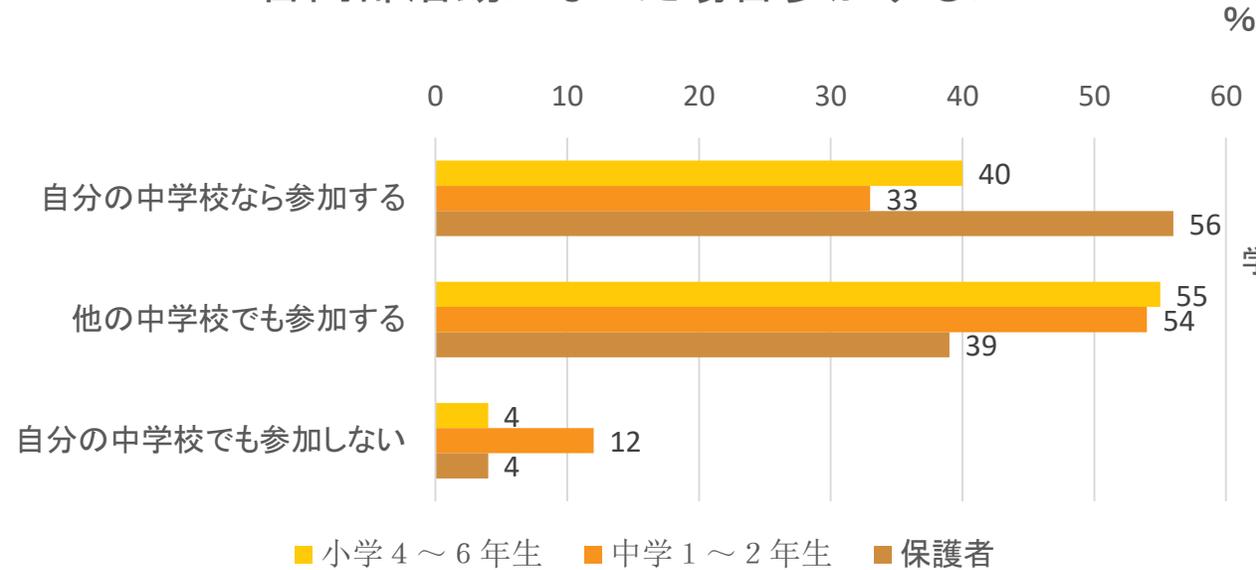
※部活動の指導にやりがいを感じると答えた教員(73%)への質問

○部活動に入る目的、指導にやりがいを感じる理由を聞くことで、部活動の意義・本質について再確認をする。

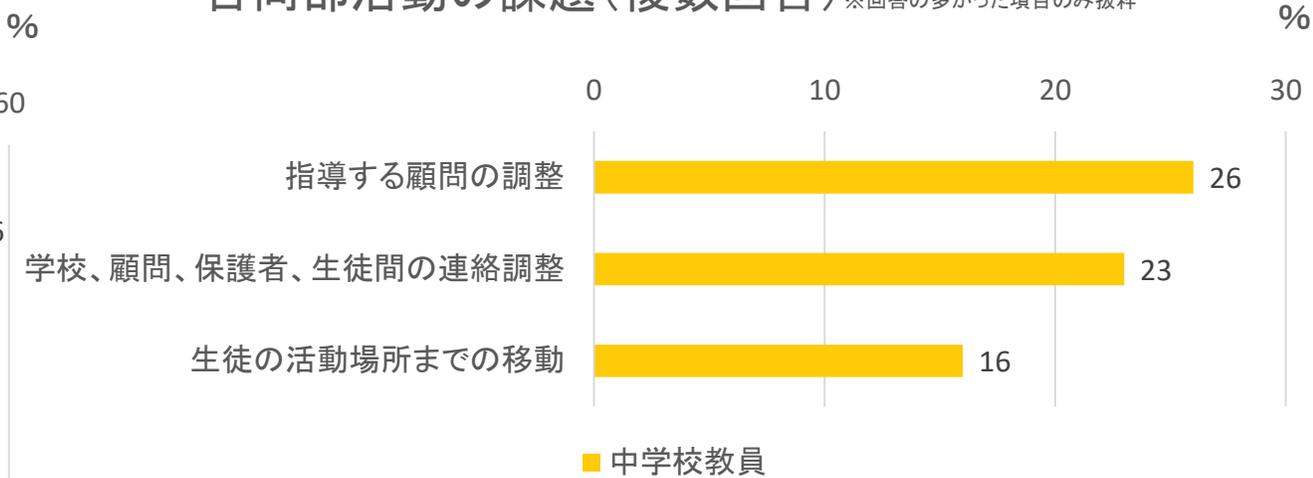
- ・「仲間と楽しく活動するため」、「体力・技術を向上させるため」については、小学生、中学生、保護者ともに回答に差がなく、おおむね一致している。
- ・「チームワーク・協調性を学ぶため」については、回答に差があり、保護者は生徒の人間性の成長に期待していることが分かる。
- ・「進学や就職に有利になるかもしれないから」についても回答に差があり、特に中学生は当事者として、感じている面が強いと思われる。
- ・その他の意見では、ミニバス、サッカー、スポ少のように小学校から活動していた種目を続けるためという回答があった。長く活動を継続していくために、部活動による受け皿は必要であると思われる。
- ・中学校教員も、子どもが部活動に入る目的に対して、指導にやりがいを感じていることが分かる。

3-1 合同部活動(拠点校部活動)になった場合

合同部活動になった場合参加するか



合同部活動の課題(複数回答) ※回答の多かった項目のみ抜粋



○合同部活動になった場合について質問。合同部活動・拠点校方式となった場合の児童生徒保護者の受け止め方について思慮する。

・「自分の中学校なら参加する」という回答に差が大きかった。保護者にとっては、距離的理由からくる送迎への負担が影響したと思われる。(これは、自分の中学校でも参加しないを回答した保護者が少なかったことから読み取れる。)小学生が中学生よりも多かったのは、小学生では保護者なしでの他校への移動がイメージできなかつたからと思われる。

・「他の中学校でも参加する」という回答は、小学生、中学生で最多であった。その種目を続けたいという子どもの気持ちは尊重する必要がある。

・「自分の中学校でも参加しない」と回答した小学生、中学生は、「知らない人とかかわるのは緊張する・不安だから」という理由が多かった。合同となる場合は、説明会などで情報を積極的に開示し、生徒の不安によりそった対応をしていく必要がある。

・中学校教員は、移動距離よりも、指導を行う上での体制づくりにより課題を感じていることが分かる。学校と協議の上、細部まで検討が必要である。

3-2 中学校間の移動距離と時間



○中学校間の距離等を調査。
移動時間を具体的にイメージする。

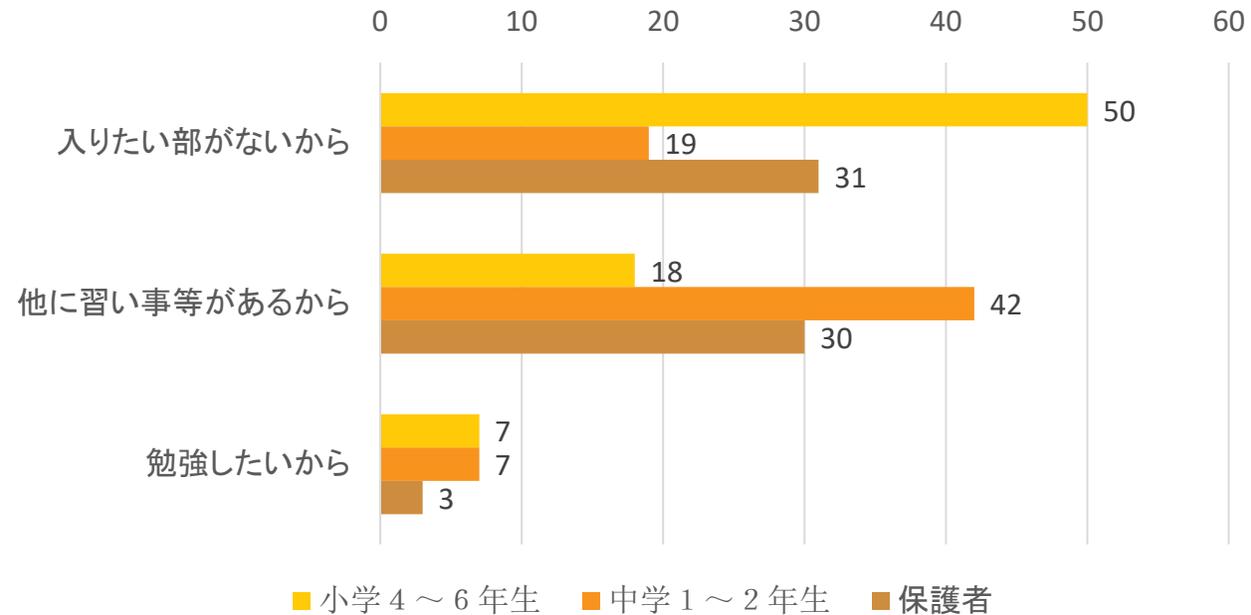
- ・自転車は、ママチャリのゆっくり12km/hで計算
- ・どの学校間でも、自転車で20分と考えておけば充分
- ・11月12月は、17時ごろ日没であることから、往復の移動時間を考慮すると30分弱しか練習時間が取れないと思われる。

4-1 部活動に入っていない(入らない)理由

部活動に入っていない(入らない)理由

※回答の多かった項目のみ抜粋

%



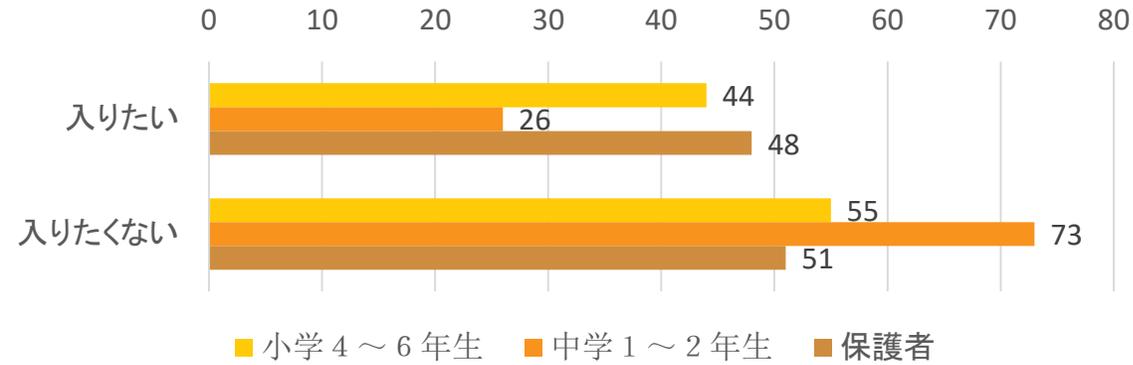
○部活動に入っていない理由を質問。現在の部活動体制がニーズにあってない理由を探る。

・「入りたい部がないから」という回答について、小学生の回答は多く、中学生の回答が少なかった。部活動は現状、気軽に入れるものであることから、中学生になると入りたい部がなくてもとりあえず入ってみるという意識が働くものと思われる。

4-2 入りたい部がないから入らないと答えた子どもへ→他の学校に入りたい部があれば入りますか

他の学校に入りたい部があれば入りますか

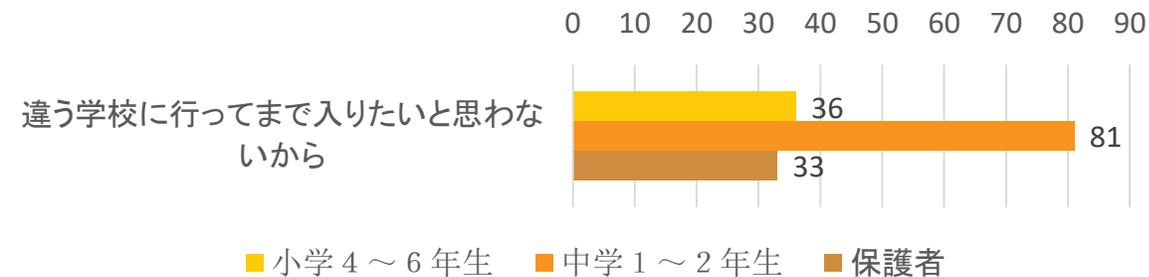
%



入りたくない理由

※回答の多かった項目のみ抜粋

%



○他の学校に入りたい部があれば入るかを質問。入学時から、拠点校の選択肢があれば、参加したいのかを探る。

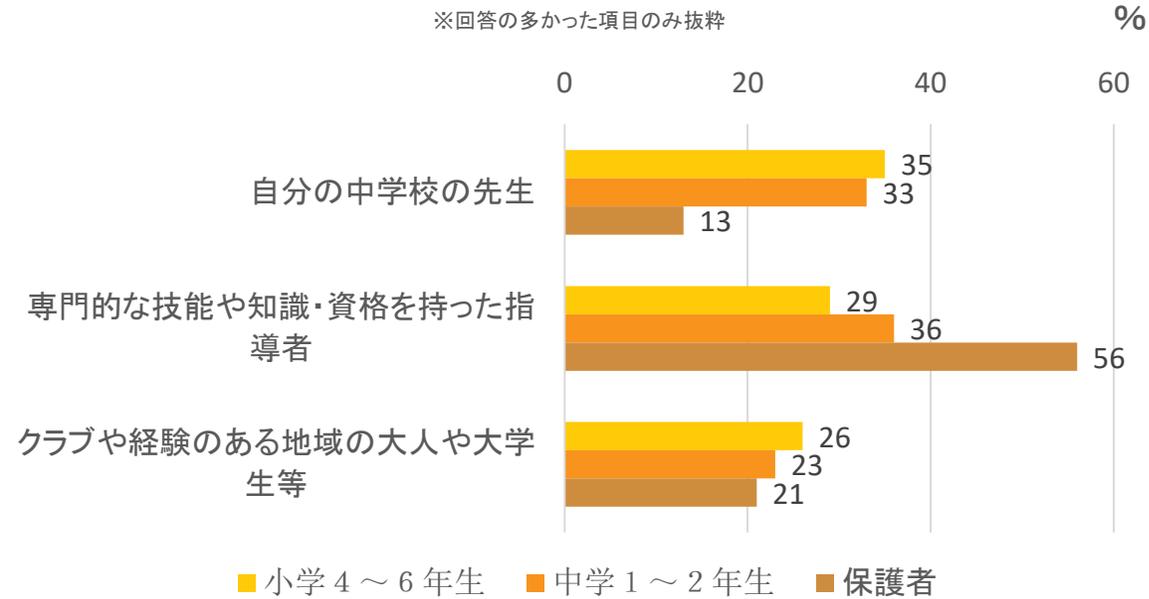
・「入りたくない」と答えた中学生が多かった。理由として「違う学校にいつまでやりたいと思わないから」が最多であった。環境を変えてまで行動を起こすことは難しいことが分かる。

・拠点校方式について、ある程度先を見据えて、早めに情報を出すことで、小中生が対応しやすいように配慮する必要がある。

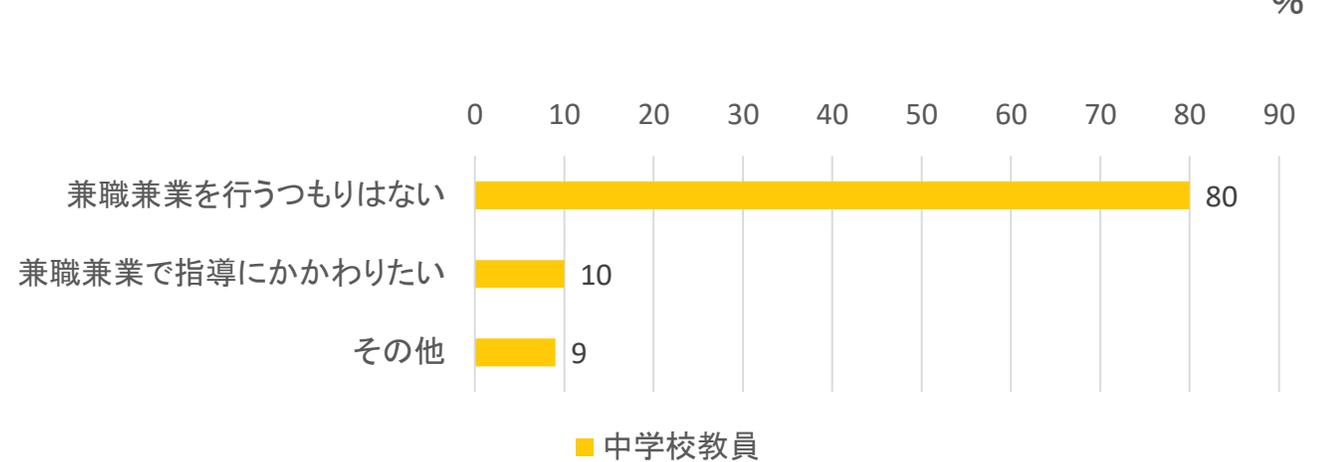
5 地域クラブ活動の指導者

地域クラブ活動の指導者(複数回答)

※回答の多かった項目のみ抜粋



地域移行の場合のあなたの指導へのかかわり



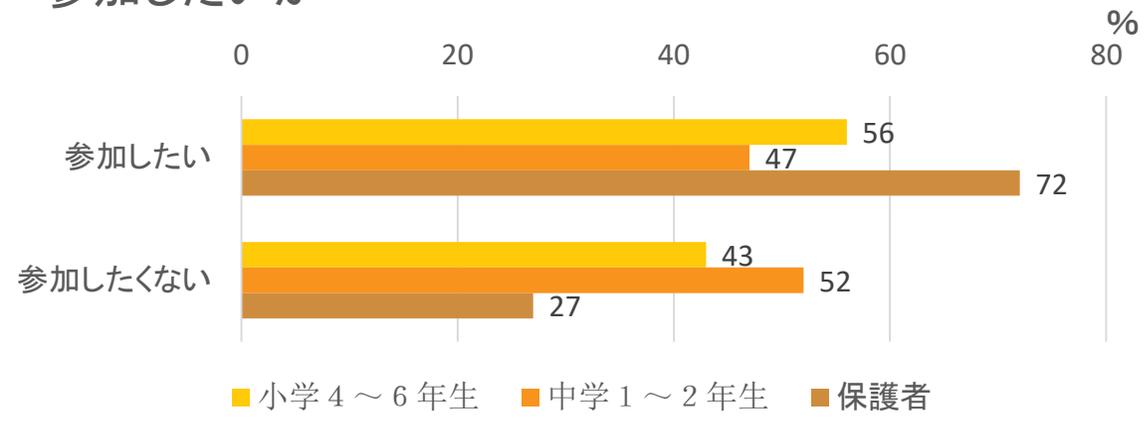
○地域クラブ指導者について質問。どのような人を地域クラブ指導者に求めるかによって、指導者のニーズを探る。

・地域クラブ指導者について、小学生、中学生は「自分の学校の先生」を多く求めているが、中学校教員は多数が「行うつもりがない」と回答。地域クラブ活動となった場合も、なじみのある先生のもとで活動したいと考えている子どもは多いが、教員は活動から離れることが想定されるため、この点だけで見ても部活動という形態をなくすことは難しいと思われる。

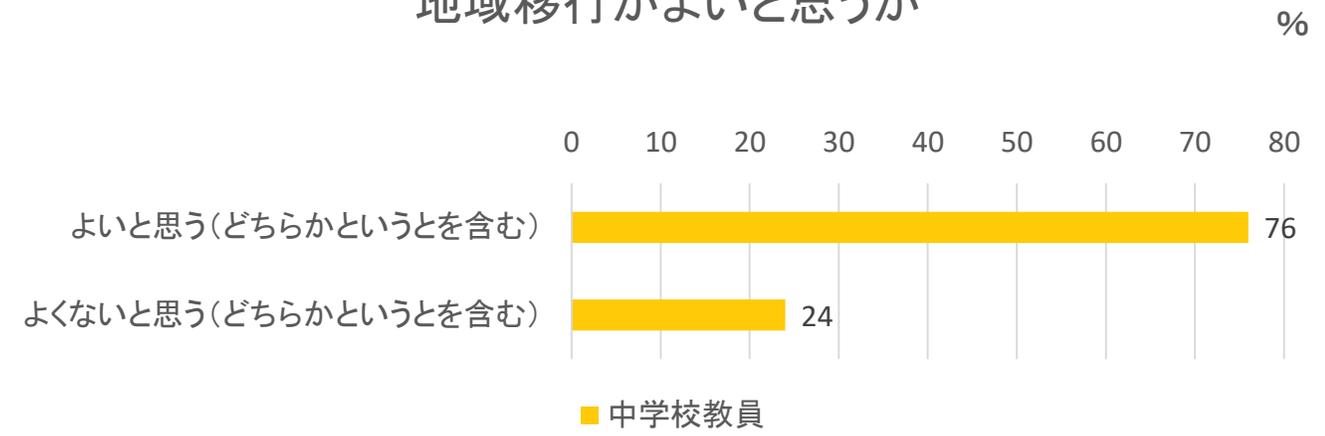
・保護者は「専門的な技能や知識・資格を持った指導者」が望ましいという回答が最も多い。これは、様々な負担(心理的、経済的、時間的)等を増やしてまで地域クラブへ移行するならば、それに見合った指導を受けたいという強い思いからきていると思われる。

6-1 部活動が徐々に学校の活動じゃなくなった場合、地域クラブ活動に参加したいか・地域移行がよいと思うか

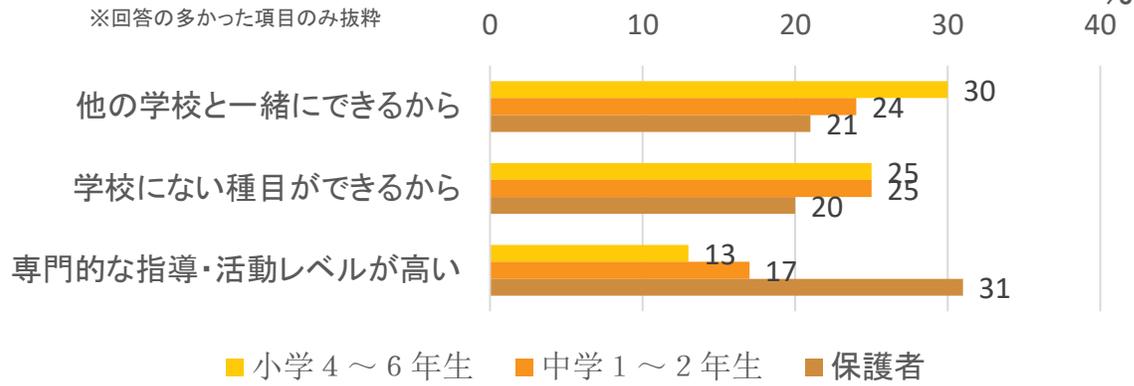
参加したいか



地域移行がよいと思うか



参加したい理由 (複数回答)



よいと思う理由 (複数回答)



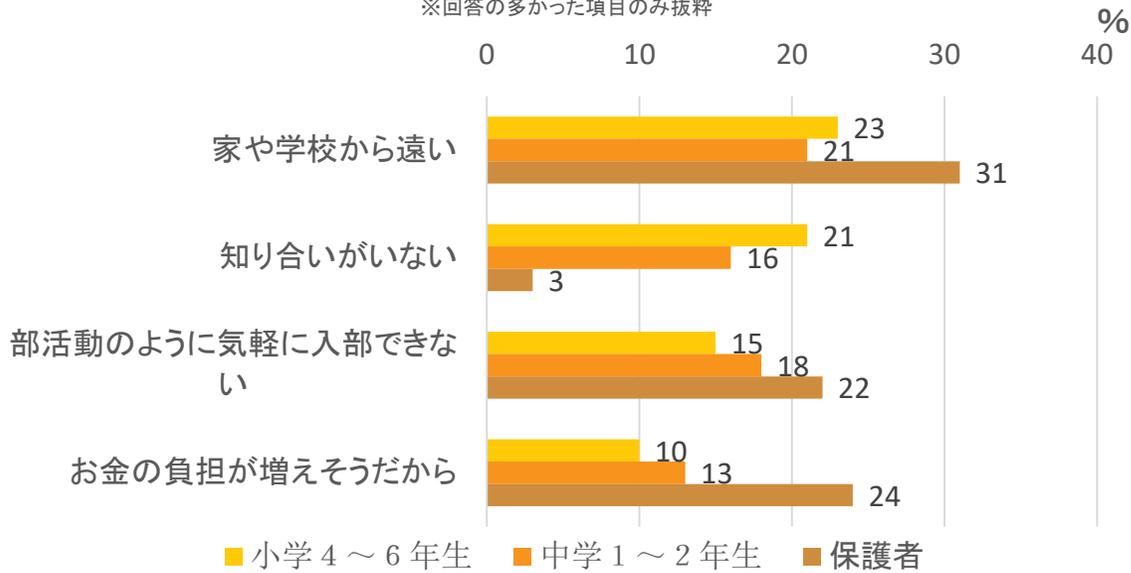
○ 徐々に部活動がなくなった場合、地域クラブに参加するかを質問。子供や、保護者、教員が考える地域移行のメリットを探る。

- ・保護者、中学校教員ともに、地域移行の最大のメリットは「専門的な指導」ができることだととらえている。
- ・小学生、中学生については、部活動にはない種目、自校の生徒以外とのかかわりが増えることをメリットだと感じている。

6-2 部活動が徐々に学校の活動じゃなくなった場合、地域クラブ活動に参加したいか・地域移行がよいと思うか

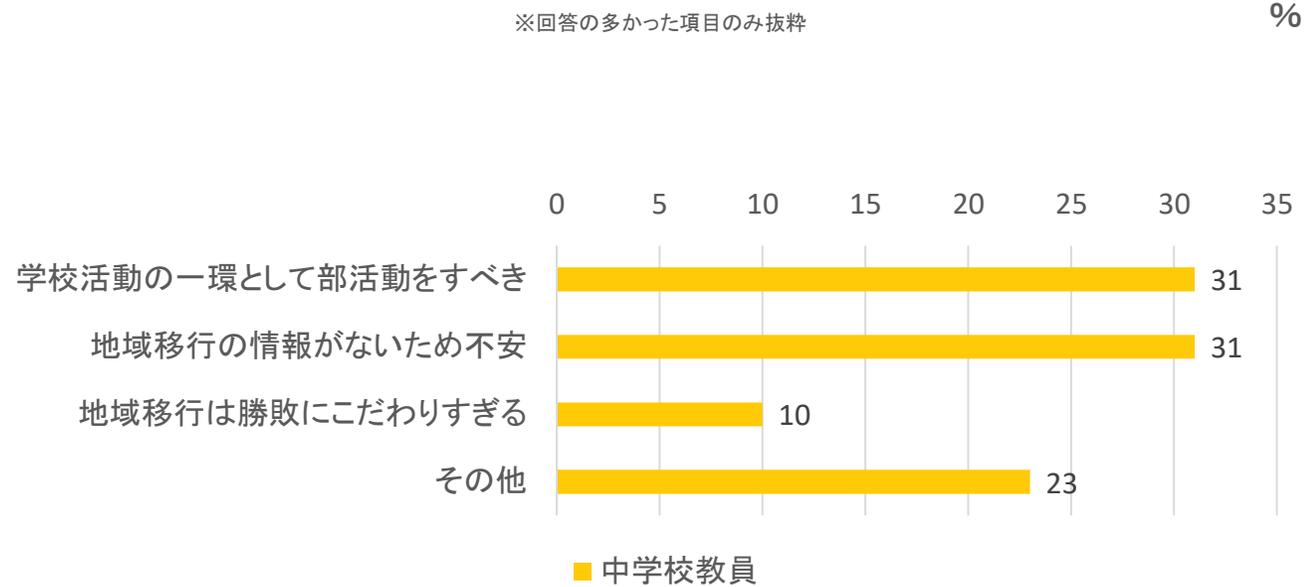
参加したくない理由 (複数回答)

※回答の多かった項目のみ抜粋



よくないと思う理由 (複数回答)

※回答の多かった項目のみ抜粋



○ 徐々に部活動がなくなった場合、地域クラブに参加するかを質問。子供や、保護者、教員が考える地域移行のデメリットを探る。

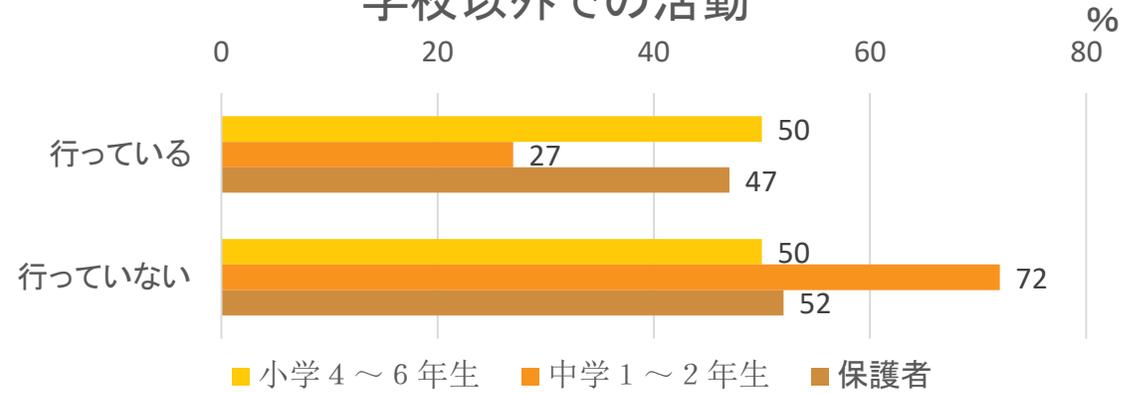
・「知り合いがいない」ということについては、小学生、中学生の参加したくない理由には多く上がるが、保護者はあまり回答にあげられない。保護者も他の学校とかかわることはあまりデメリットと考えていないことが分かる。

・「家や学校から遠い」「部活動のように気軽に入部できない」については、おおむね回答が一致している。保護者については、さらにお金の負担が大きな気がかりである。

・中学校教員は、その他の回答が多かった。地域移行において、活動場所、指導者、費用、責任の所在、部活動指導での生徒のかかわりなど課題が山積であることがうかがえる。

7-1 学校以外でのスポーツや文化芸術活動を行っているか

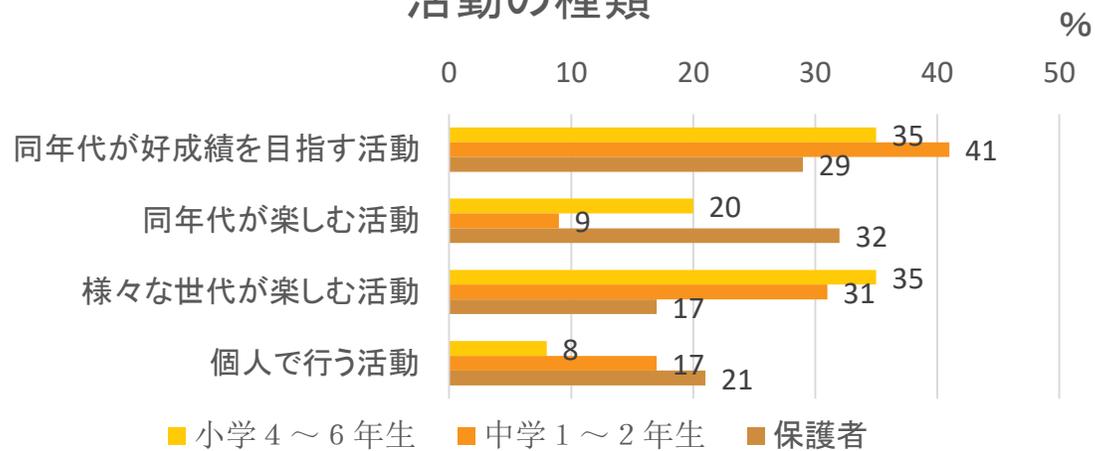
学校以外での活動



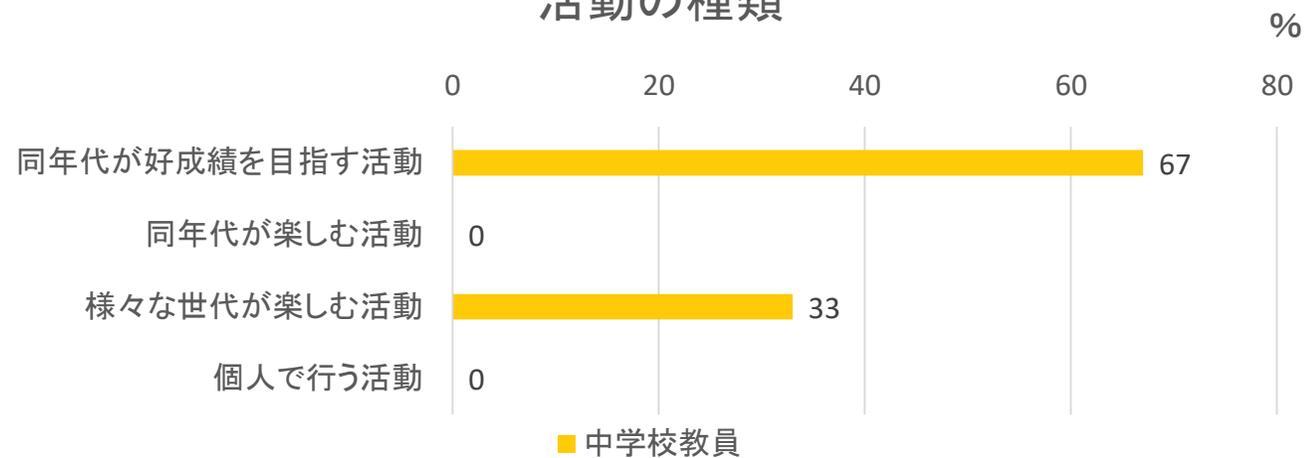
学校以外での活動



活動の種類



活動の種類



○学校以外でのスポーツや文化芸術活動を質問。学校外活動であり、地域クラブといえることから現状の加入状況等を確認する。

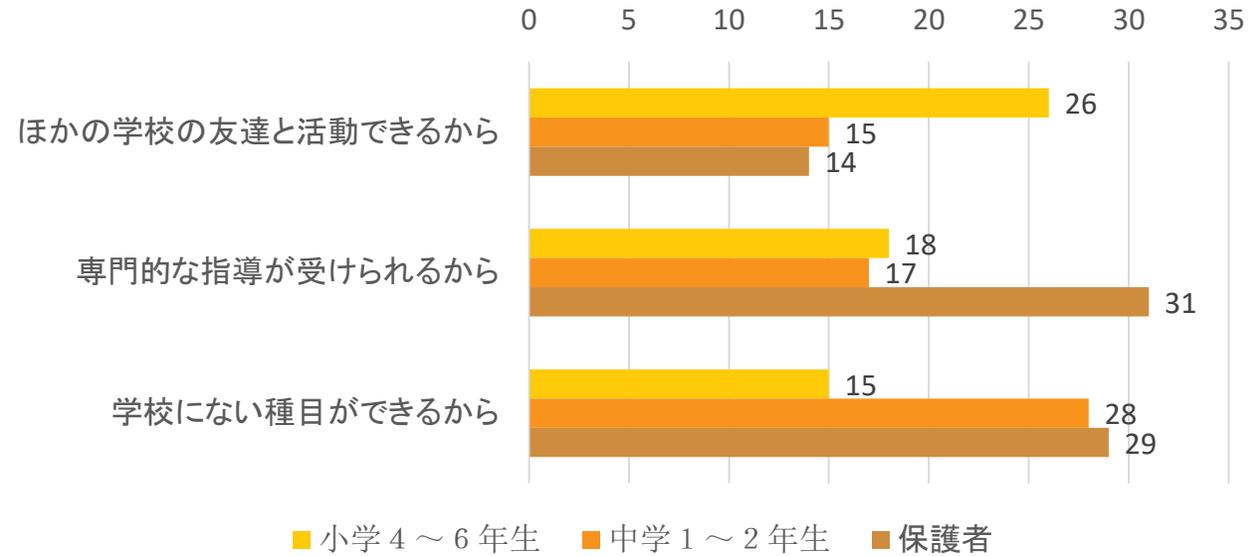
- ・小学生は参加率が高く、中学生は部活動に加入することもあり、参加率が低い。
- ・回答を比較すると、同年代が好成績を目指す活動が多いこととおおむね一致している。次に多いのが様々な世代が楽しむ活動である。

7-2 学校以外の活動に参加している理由

学校以外の活動に参加している理由 (複数回答)

※回答の多かった項目のみ抜粋

%



○学校以外でのスポーツや文化芸術活動の参加理由を質問。地域クラブ活動のメリット、なぜ部活動以外を選んだかを探る。

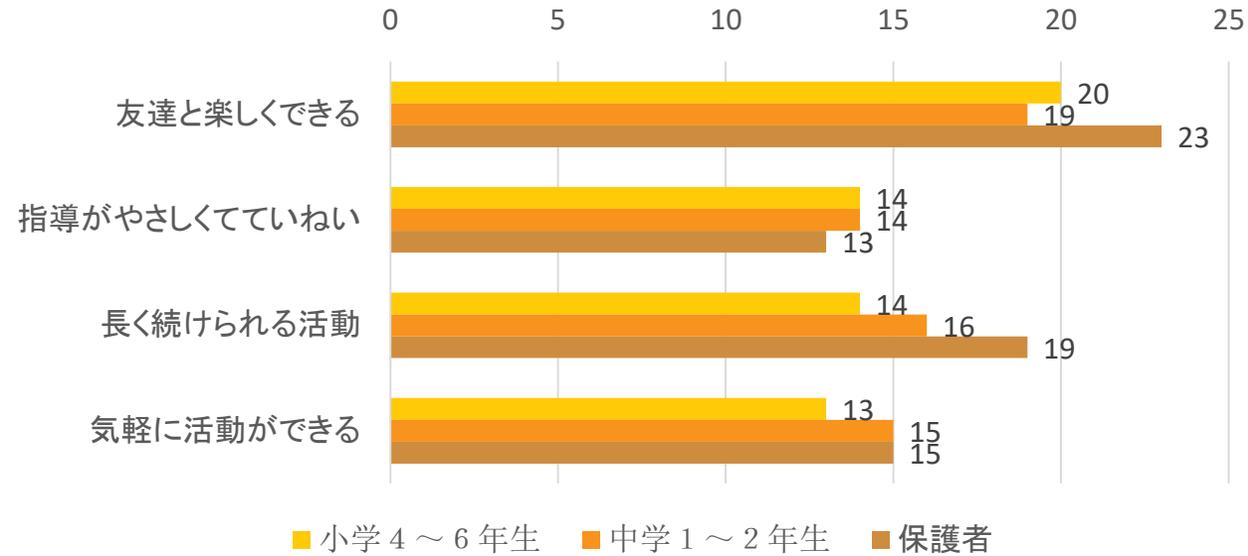
- ・すでに入っている地域クラブについての理由を問う設問である。
- ・小学生については、「他の学校の友達との交流ができるから」が一番の理由である。
- ・中学生については、「学校にない種目ができるから」が最も多く、多様な種目への関心があることがうかがえる。
- ・保護者については、金銭的負担もしていることもあるからか、「専門的な指導が受けられるから」が一番の理由である。

8 部活動や地域クラブ活動で重視する条件

重視する条件 (複数回答)

※回答の多かった項目のみ抜粋

%

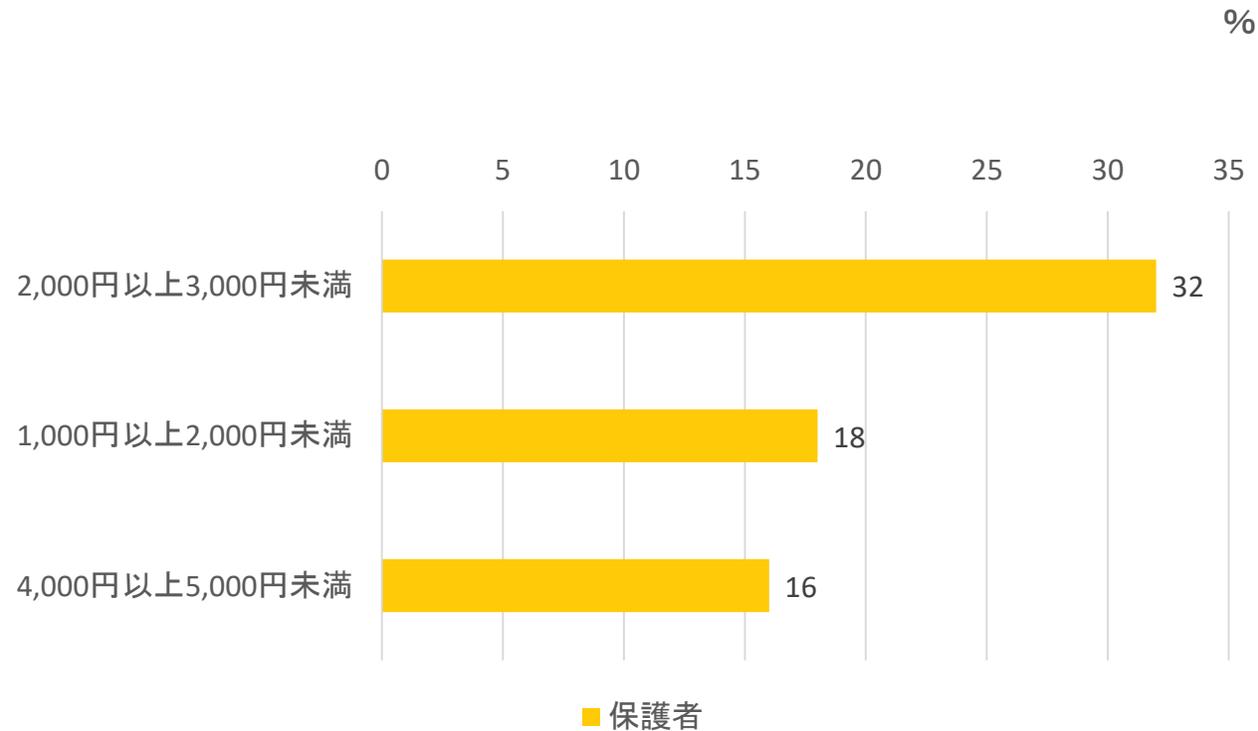


○部活動や地域クラブ活動で重視する条件を質問。これらの条件は、拠点校部活動、地域移行をすすめていく上でも、忘れてはいけない要素である。

- ・回答を比較すると「友達と楽しく活動できる」が最も多かった。
- ・次に多いのが「長く続けられる活動」である。小学校で続けていた活動ができなくなったりしないように、ある程度多彩な種目を選べるような環境づくりが重要である。
- ・「気軽に活動できる」についても回答の多さがある程度一致している。地域クラブ活動をすすめるにしても、現状の部活動と同様に、気軽にできる活動を残していく必要がある。

8 保護者が地域クラブに負担する望ましい金額

望ましい負担額(月額)※回答の多かった項目のみ抜粋



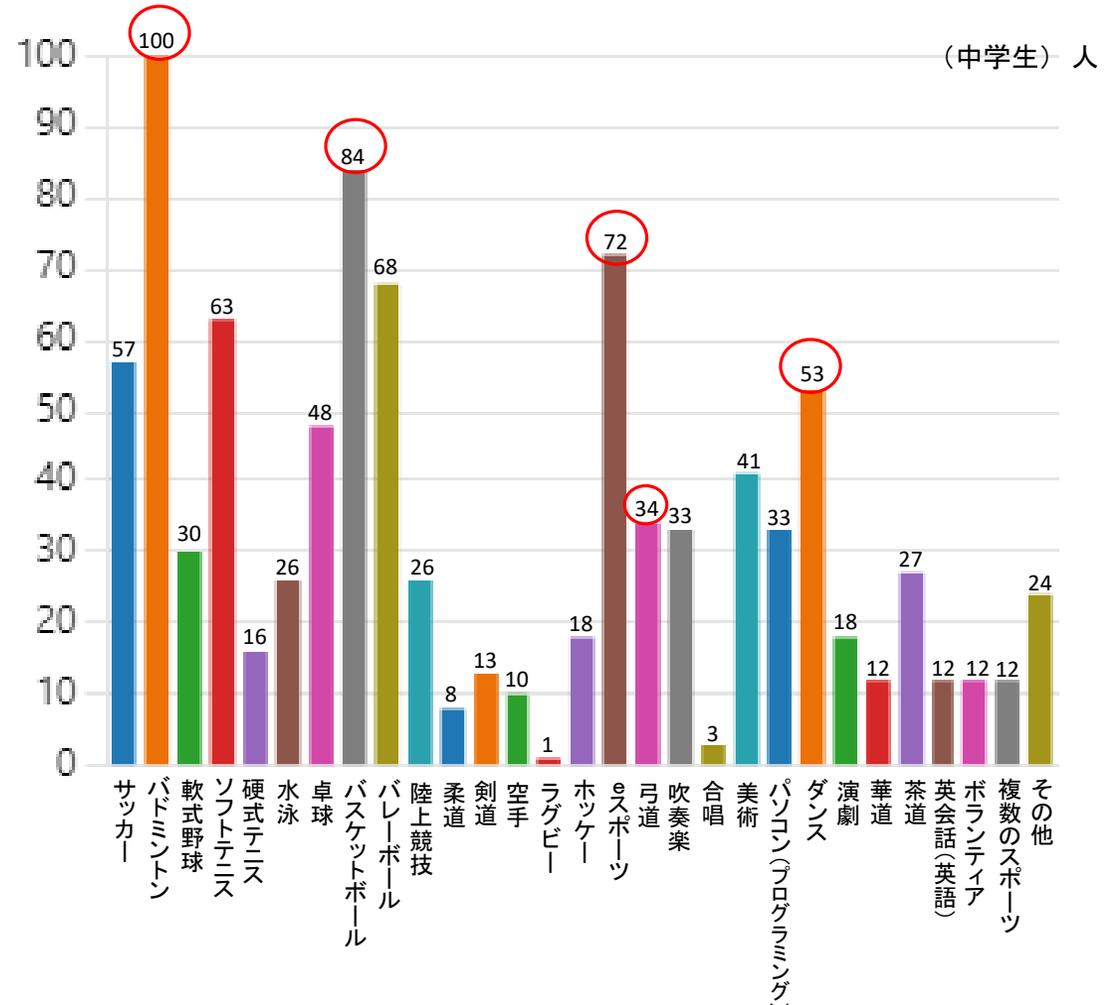
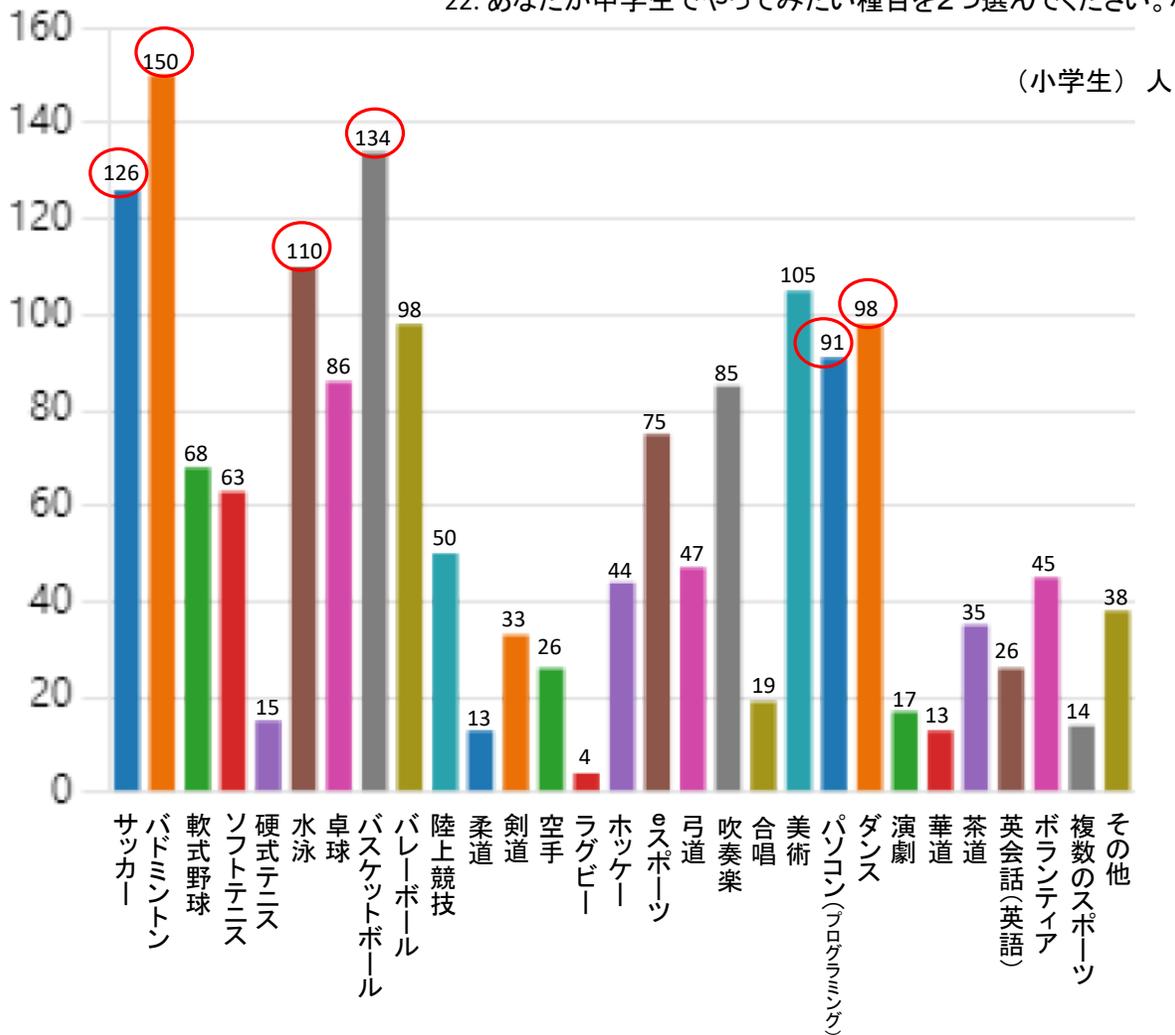
○地域クラブへの理想の保護者負担額を質問。受益者負担による望ましい負担額を探る。

・部活動に費用負担が(実費以外は)ないことから、できる限り安価な負担を希望していると思われる。

・4,000円以上5,000円未満が3番目に多かった。これは、専門的な指導が受けられるなら、必要な対価だと考えていると思われる。

・現状の部活動のような状態がよい保護者はできるだけ安価、専門的な指導が受けられることを望む保護者は高額でもよいと考えており、意見が2極化している。

22. あなたが中学生でやってみたい種目を2つ選んでください。なお、自分の学校にあるかどうかは考える必要ありません。



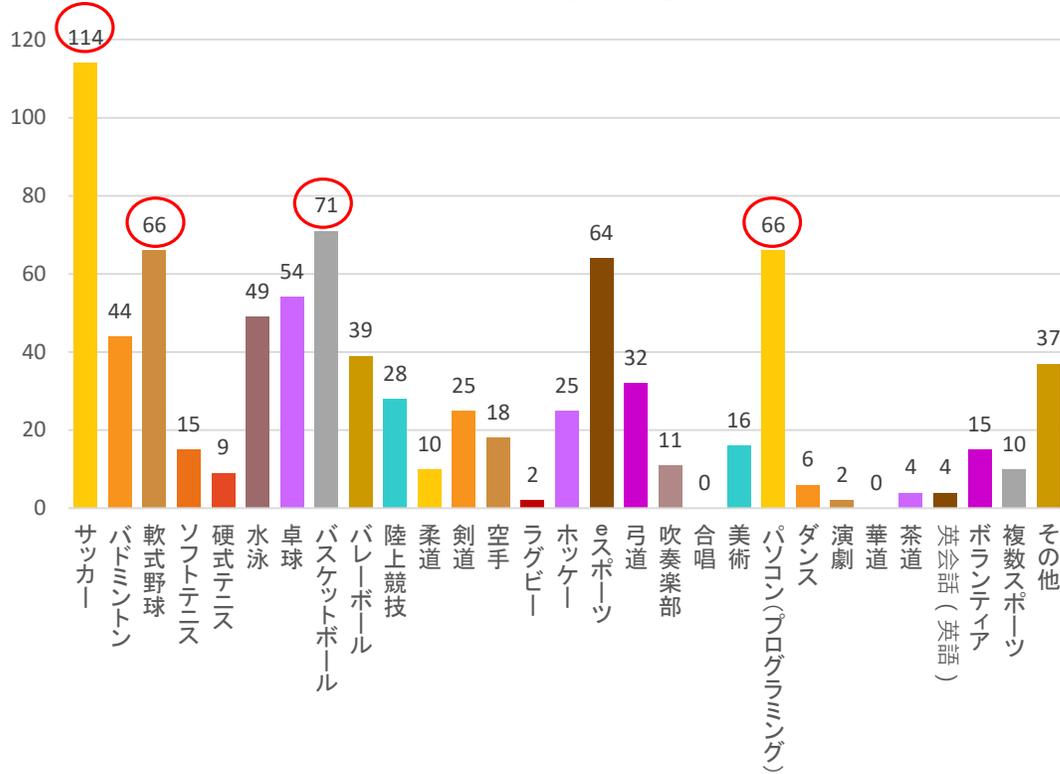
○子どもが本当にやりたい種目を尋ねることで、子どもの多様な興味に将来的にも応えられる活動を探る。

- ・人気があるのは順に、小学生:バドミントン、バスケットボール、サッカー、中学生:バドミントン、バスケットボール、eスポーツ
- ・部活動にない種目のうち、人気があるのは順に、小学生:水泳、ダンス、パソコン(プログラミング)、中学生:eスポーツ、ダンス、弓道
- ・水泳は小学生の習い事として人気があると思われる。また、小中学生の興味は、部活動以外の種目にも多く、多様化している。

22. あなたが中学生でやってみたい種目を2つ選んでください。なお、自分の学校にあるかどうかは考える必要ありません。

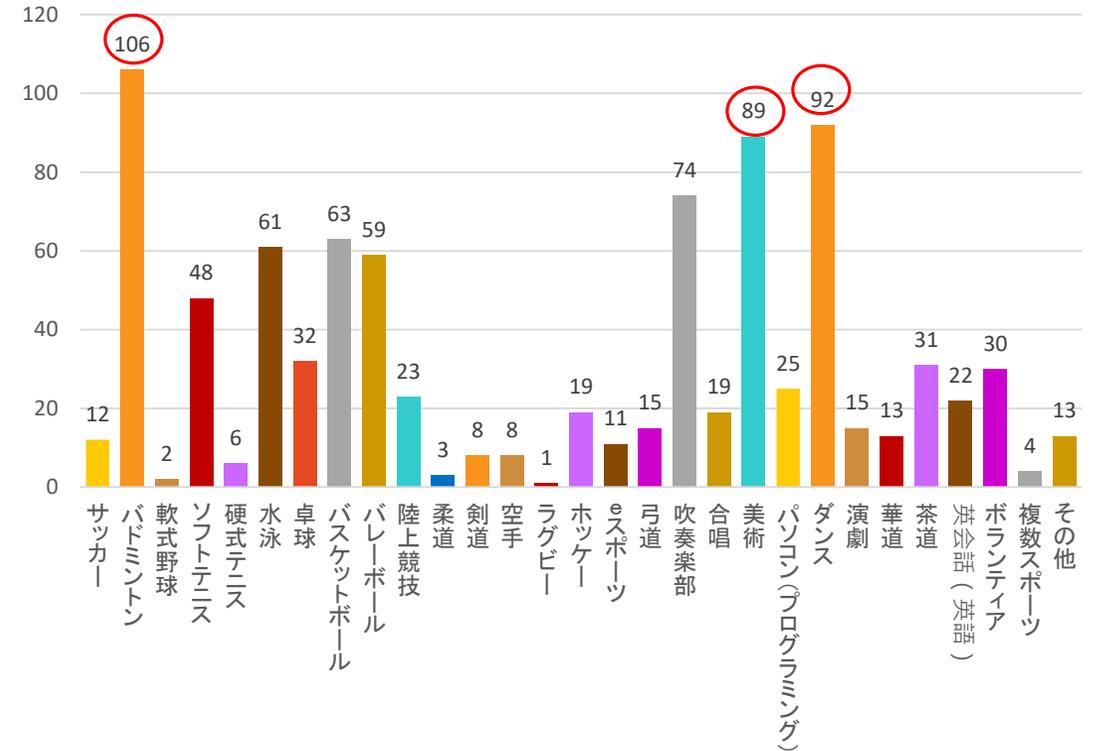
小学生【男子】

人



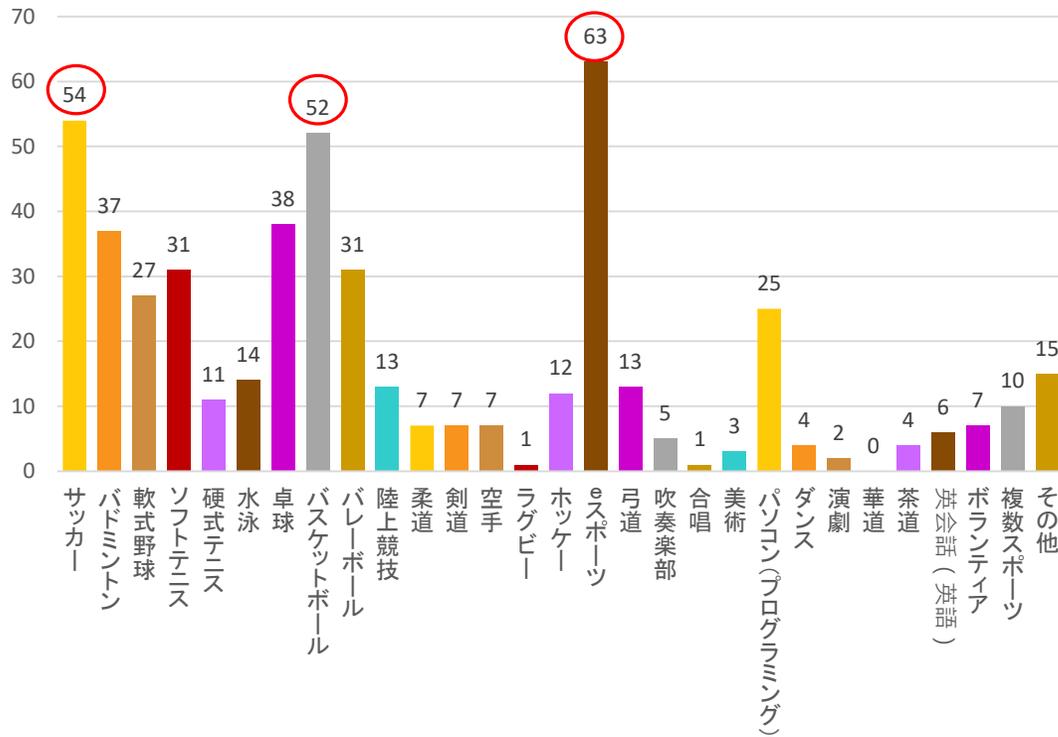
小学校【女子】

人

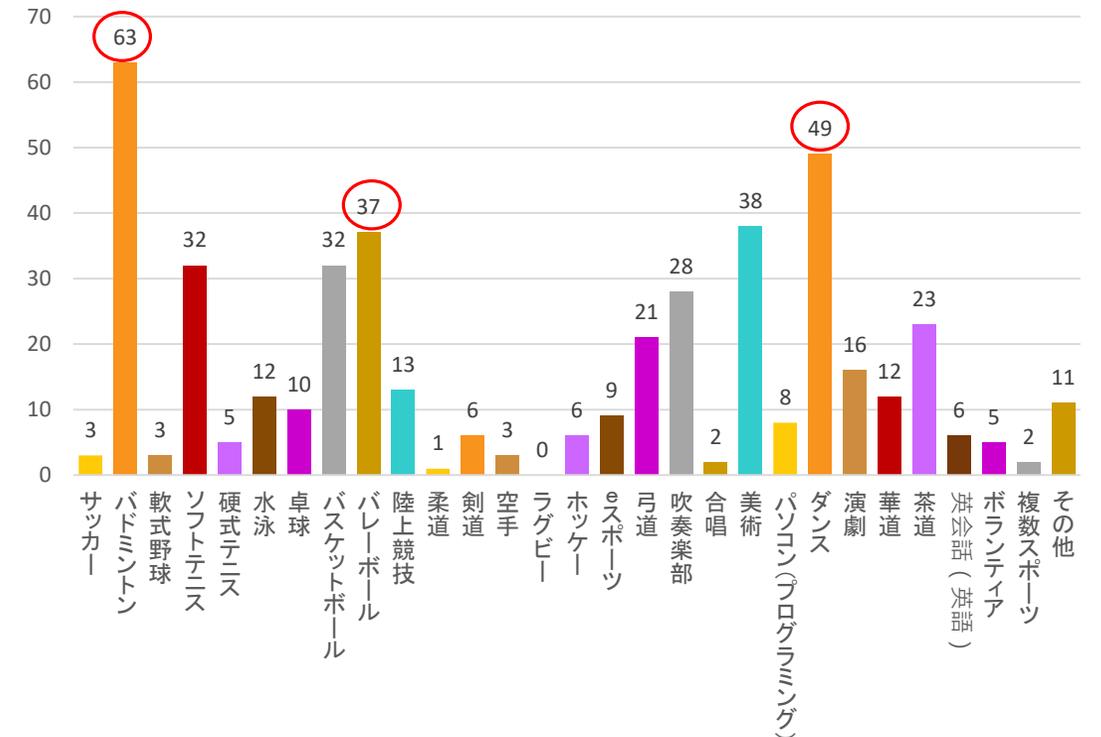


22. あなたが中学生でやってみたい種目を2つ選んでください。なお、自分の学校にあるかどうかは考える必要ありません。

中学生【男子】



中学生【女子】



9 部活動の地域移行についての自由記述

○部活動の地域移行について、自由記述で質問。児童、生徒、保護者、教員はどのような移行を望んでいるかを分類わけし、分析する。

1 保護者負担(費用負担の在り方) 37件

- ・金銭的、時間的、体力的負担について、現状の部活動よりも増えることが明らかであるという認識であり、反対意見が多い。
- ・保護者負担のしわ寄せにより、現状よりも、子どもたちがやりたいスポーツや文化芸術活動ができなくなることを危惧している。

2 活動の質と指導者の専門性(地域指導者の確保) 116件

- ・子どもたち、保護者も併せて最も件数が多く、関心が高い項目である。
- ・子どもたちは、移動の問題があるものの、他の学校と仲良くなりながら、練習の質が向上できることを歓迎している声も多い。
- ・保護者は、地域の指導者となることによって、技術的な指導の質が向上されることに期待する声もあるが、多くの意見は、学校の先生のように教育者として生徒の内面の成長にも向き合え、トラブルにも対応してもらえる指導者が望ましいと考えている。

3 活動場所の選定と移動(活動場所の確保) 43件

- ・子ども、保護者ともに移動方法・移動時間について、不安が大きい。また、移動時間が増えることによる練習時間の減少・帰宅時間の遅れ、人数が増えることによる練習場所の問題も懸念がある。

4 部活動の継続・種目について 73件

- ・子ども、保護者ともに、現状の部活動は選択肢が十分ではないと感じている。少子化の影響と学校への負担もあり、今後、部活動数が増えることは見込めないため、部活動数の精選と存続方法を模索していく必要がある。

5 学校の負担(働き方改革) 22件

- ・保護者は、学校の負担について理解はある。ただし、拠点校方式や地域移行により、その負担が保護者や子供たちにやってくることについては、理解がなかなか得られそうにない。

6 学校との連携(教員と地域指導者等との連携) 12件

- ・地域移行がすすんだとしても、地域クラブでの努力がどのように内申に反映されるか、練習や大会参加時の学校の出席扱いがどうなるか、他校生徒等とのトラブルやいじめ対応など、学校との連携はしっかりと残してほしいという意見が多い。